

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

事業番号

0049

平成31年度行政事業レビューシート (内閣府)							
事業名	総合防災情報システムの整備経費			担当部局庁	政策統括官(防災担当)	作成責任者	
事業開始年度	平成7年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(災害緊急事態対処担当)	西中 隆	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	災害対策基本法 第8条第2項、第51条 等			関係する計画、通知等	「防災基本計画」 「防災情報の共有化に関する専門調査会報告」 「防災対策推進検討会議 最終報告」		
主要政策・施策	国土強靱化施策			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	阪神・淡路大震災以降、発災時における応急対策活動を円滑に行うため、被害の情報を早期に把握し、迅速・適切な初動体制の確立と意志決定を行うことの重要性が強く認識された。このような背景等を踏まえ、政府等における災害発生状況の早期把握や、迅速・的確な意志決定を支援するため、防災情報を地理空間情報として共有する総合防災情報システムの整備及び運用を行う						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	以下の機能を有する総合防災情報システムの整備及び運用を行う ①地震発生直後に観測震度情報等に基づき被害推計を行う機能 ②防災情報を地理情報システムにより共通の地図上に集約し共有する機能を有する 平成23年度から総合防災情報システムを運用を開始し、平成31年度から新たな総合防災情報システムを運用している						
実施方法	委託・請負						
予算額・執行額 (単位:百万円)		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	266.1	222.6	663.3	290.5	34.6
		補正予算	403.2	-	558.4	-	
		前年度から繰越し	-	398.4	89.5	558.4	-
		翌年度へ繰越し	▲398.4	▲89.5	▲558.4	-	
		予備費等	▲48.1	-	-	-	
		計	222.8	531.5	752.8	848.9	34.6
	執行額	147.4	531.1	726.6			
	執行率 (%)	66%	100%	97%			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	22%	239%	59%			
平成31・32年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	31年度当初予算	32年度要求	主な増減理由			
	災害関係調査費	290.5	34.6	・新しい日本のための優先課題推進枠」11 ・総合防災情報システムに係る経費は平成32年度から予算の計上府省が内閣官房に変更された			
	計	290.5	34.6				

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標	目標最終年度	
				- 年度	- 年度	- 年度	- 年度	- 年度	
大規模自然災害発生時に 総合防災情報システムへの 登録が想定される主な防 災情報分野(15分野)のう ち、自動化が行われている 分野数	総合防災情報システムへ の登録の自動化が行われ ている分野数	成果実績	分野数	10	10	13	-	-	
		目標値	分野数	10	11	11	-	15	
		達成度	%	90	90	120	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-								
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	31年度 活動見込	32年度 活動見込	
	大規模自然災害発生時に総合防災情報システムへの登録がなされた被害情報等の件数。なお、災害発生数の見込みは立てられないので、実績のみ記載		活動実績	件数	27,947	22,600	26,468	-	-
		当初見込み		-	-	-	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込		
	(運用保守経費) / (登録被害報等件数)		単位当たり コスト	千円	2,079	2,574	2,970	-	
		計算式	/	58,107千円 / 27,947件	58,169千円 / 22,600件	78,616千円 / 26,468件	災害数の見込みは立てられない。		
政策評価、 新経済・ 財政再生 計画との 関係	政策	9. 防災政策の推進							
	施策	④地震対策等の推進							
	測定 指標	定量的指標	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標	目標年度	
		総合防災情報システムへの登録の自動化が行われている分野数		分野数	10	10	13	- 年度	- 年度
			目標値	分野数	10	11	11	-	15
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	総合防災情報システムと他省庁システムとの連携強化、次期システム構築								
	取組 事項	分野:	-						
	(第一 階層) KPI	KPI (第一階層)	単位	計画開始時 - 年度	30年度	31年度	中間目標	目標最終年度	
		成果実績	-	-	-	-	-		
		目標値	-	-	-	-	-		
		達成度	%	-	-	-	-		
(第二 階層) KPI	KPI (第二階層)	単位	計画開始時 - 年度	30年度	31年度	中間目標	目標最終年度		
			成果実績	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-		
-									

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国 必 要 費 入 の	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	大規模災害時における政府の迅速・かつ的確な初動対応が強く求められてきたところ。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	政府における災害対応の支援であり、地方自治体や民間等に委ねることができない事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	東日本大震災を経て災害状況の早期把握の重要性はますます高まっており、優先度は高い。
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	予算執行においては、原則一般競争入札を採用するようしており、ここで透明性・競争性の確保を図っている。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	仕様の作成においても、内閣府CIO補佐官の意見を踏まえつつ、仕様の意見招請に取り組んでいるほか、実績要件についても過度の制限とならないよう配慮している。
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	一部に競争性のない随意契約となったものもあり、国庫債務負担行為により調達した機器の再リースに係るものでありやむを得ないものである。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	システムの効率的な運用を図り、単位当たりコストの低減に努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	内閣府CIO補佐官の意見を踏まえつつ、仕様の意見招請に取り組むことで、民間ニーズ、専門家の意見を踏まえた必要な費目に限定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	関係機関との調整に不測の日数を要したため。	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	複数年契約の活用を図り、コスト削減に努めている。	
事 業 の 有 効 性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	平成30年度にシステムの更新に向けた詳細設計・開発を実施し、目標を達成した。 次期システムの安定的な運用を図るとともに、システムへの情報登録自動化に向けた取り組みを推進する。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	システム調達に際し、購入またはリースなど複数手段が考えられるものについては、コスト等を考慮して実施している
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	大規模災害の発生状況数の見込みは立てられていないので、実績を記載
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	被災状況等を早期に把握し、政府の初動対応に活用されている
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果	システム統合等によりコスト削減に取り組むとともに、安定的な運用を目的としたバックアップシステムを構築することにより目標である稼働率99.9%(実稼働率/予定稼働時間)を達成しているところ。	
	改善の方向性	平成23年度から運用段階に至っているが、更なる情報収集・伝達の省力化を図るべく自動化等に取り組む。 また、関係機関との連携や、インターネットを活用した情報の外部配信や被害推計の高度化等、総合防災情報システムの更なる活用を図るとともに、執行に関しても、引き続き内閣府CIO補佐官の助言を得ながら、効率的な予算執行に取り組む	

外部有識者の所見

翌年度繰越に難がある。事業概要の①地震発生直後に観測震度情報等に基づき被害推計を行う機能、②防災情報を地理情報システムにより共通の地図上に集約し共有する機能が適切に実施されているか確認し、その上でこれらの機能に関わる費用が適正なのか、使い勝手がいいのかどうかを調査すべきであろう。

行政事業レビュー推進チームの所見

現
状
通
り

有識者の所見にあるように、総合防災システムの機能が適切に実施されているか確認し、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。

所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況

現
状
通
り

外部有識者の所見、行政事業レビュー推進チームの所見にあるように、発災時の活用状況を都度確認しつつ、総合防災情報システムの機能が一層適切かつ効果的に活用されるように、自動的に連携される項目のさらなる拡充等防災情報システムの改善を進める。併せて、各省庁に対する研修などを通じてより一層の活用がされるよう取り組むとともに、予算の適切かつ効率的な執行に努める。

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	62	平成23年度	64	平成24年度	77	平成25年度	52
平成26年度	50	平成27年度	47	平成28年度	42	平成29年度	42
平成30年度	内閣府 (0042)						

※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣府

726.6百万円

(システム整備)

請負【国庫債務負担行為】

A.日本電気(株)
0.5百万円

(システム機器等賃貸借・保守)

請負【随意契約(公募)】

K.(株)日立製作所
20.5百万円

(システム保守・運用)

請負【国庫債務負担行為】

B.(株)日立製作所
1.1百万円

(端末機器賃貸借・保守)

請負【随意契約(その他)】

L.(株)日立キャピタル
28.5百万円

(システム機器等賃貸借・)

請負【国庫債務負担行為】

C.(株)日立製作所
91.9百万円

(システム機器等賃貸借・保守)

請負【随意契約(その他)】

M.日本ユニシス(株)
5.1百万円

(機器等賃貸借・保守)

請負【国庫債務負担行為】

D.(株)日立製作所
1.2百万円

(システム保守・運用)

請負【随意契約(その他)】

N.日立キャピタル(株)
19.5百万円

(クラウドサービスの提供・保守・運用)

請負【国庫債務負担行為】

E.(国大法)東北大学
52.2百万円

(システム保守・運用)

請負【随意契約(その他)】

O.(株)レスキューナウ
21.1百万円

(災害関連情報提供)

請負【国庫債務負担行為】

F.(株)日立製作所
449.3百万円

(システム詳細設計・開発)

請負【随意契約(その他)】

P.(株)インターネットイニシアティブ
6百万円

(通信回線接続業務)

請負【国庫債務負担行為】

G.(株)日立製作所
0.5百万円

(システム機器等賃貸借・保守)

請負【随意契約(少額)】

Q.(株)NTTデータCCS
0.5百万円

(地図データ使用料)

請負【一般競争入札(最低価格)】

H.日本電気(株)
7.2百万円

(システム保守・運用)

請負【随意契約(少額)】

R.日本ソフト販売(株)
0.8百万円

(クラウドサービスの提供・保守・運用)

請負【一般競争入札(最低価格)】

I.日本ソフト販売(株)
12.1百万円

(クラウドサービスの提供・保守・運用)

請負【随意契約(少額)】

S.パイオニア
0.2百万円

(道路通行実績データ提供)

請負【随意契約(公募)】

J.日本電気(株)
7.1百万円

(設定変更作業)

請負【随意契約(少額)】

T.ソフトバンク
0.5百万円

(ネットワーク設定変更)

請負【随意契約(少額)】

U.民間企業2社
0.8百万円

(中継サーバ設定変更等)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と用途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.日本電気(株)			B.(株)日立製作所		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	システム機器等賃貸借・保守	0.5	借料及び損料	端末機器賃貸借・保守	1.1
計		0.5	計		1.1
C.(株)日立製作所			D.(株)日立製作所		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
借料及び損料	システム機器等賃貸借・保守	91.9	雑役務費	システム保守・運用	1.2
計		91.9	計		1.2
E.(国大法)東北大学			F.(株)日立製作所		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	システム保守・運用	52.2	雑役務費	システム詳細設計・開発	449.3
計		52.2	計		449.3
G.(株)日立製作所			H.日本電気(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	システム機器等賃貸借・保守	0.5	雑役務費	システム保守・運用	7.2
計		0.5	計		7.2

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本電気(株)	7010401022916	システム機器等賃貸借・保守	0.5	国庫債務負担 行為等	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日立製作所	7010001008844	端末機器賃貸借・保守	1.1	国庫債務負担 行為等	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日立製作所	7010001008844	システム機器等賃貸借・保守	91.9	国庫債務負担 行為等	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日立製作所	7010001008844	システム保守・運用	1.2	国庫債務負担 行為等	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(国大法)東北大学	7370005002147	システム保守・運用	52.2	国庫債務負担 行為等	-	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日立製作所	7010001008844	システム詳細設計・開発	449.3	国庫債務負担 行為等	-	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日立製作所	7010001008844	システム機器等賃貸借・保守	0.5	国庫債務負担 行為等	-	-	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本電気(株)	7010401022916	システム保守・運用	7.2	一般競争契約 (最低価格)	1	-	

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

I. 日本ソフト販売(株)			J. 日本電気(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	クラウドサービスの提供・保守・運用	12.1	雑役務費	設定変更作業	7.1
計		12.1	計		7.1
K. (株)日立製作所			L.日立キャピタル(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	システム保守運用	20.5	雑役務費	システム機器等賃貸借・運用	28.5
計		20.5	計		28.5
M.日本ユニシス(株)			N.日立キャピタル(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	機器等賃貸借・保守	5.1	雑役務費	クラウドサービスの提供・保守・運用	19.5
計		5.1	計		19.5
O.(株)レスキューナウ			P.(株)インターネットイニシアティブ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	災害関連情報提供	21.1	雑役務費	通信回線接続業務	6
計		21.1	計		6

Q.(株)NTTデータCCS			R.日本ソフト販売(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	地図データ使用料	0.5	雑役務費	クラウドサービスの提供・保守・運用	0.8
計		0.5	計		0.8
S.パイオニア(株)			T.ソフトバンク(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	道路通行実績データ提供	0.2	雑役務費	ネットワーク設定変更	0.5
計		0.2	計		0.5
U.(百万円未満)			V.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本ソフト販売(株)	4010001062274	クラウドサービスの提供・保守・運用	12.1	一般競争契約 (最低価格)	1	-	

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本電気(株)	7010401022916	設定変更作業	7.1	随意契約 (公募)	-	-	

K

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日立製作所	7010001008844	システム保守運用	20.5	随意契約 (公募)	-	-	

L

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日立キャピタル	6010401024970	システム機器等賃貸借・運用	28.5	随意契約 (その他)	-	-	

M

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本ユニシス(株)	2010601029542	機器等賃貸借・保守	5.1	随意契約 (その他)	-	-	

N

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日立キャピタル(株)	6010401024970	クラウドサービスの提供・保守・運用	19.5	随意契約 (その他)	-	-	

O

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)レスキューナウ	2010601029542	災害関連情報提供	21.1	随意契約 (その他)	-	-	

P

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)インターネットイ ニシアティブ	6010001011147	通信回線接続業務	6	随意契約 (その他)	-	-	

Q

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)NTTデータCCS	4010601021794	地図データ使用料	0.5	随意契約 (少額)	-	-	

R

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本ソフト販売(株)	4010001062274	クラウドサービスの提供・保 守・運用	0.8	随意契約 (少額)	-	-	

S

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	パイオニア(株)	1020001086473	道路通行実績データ提供	0.2	随意契約 (少額)	-	-	

T

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ソフトバンク(株)	9010401052465	ネットワーク設定変更	0.5	随意契約 (少額)	-	-	

U

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本無線(株)	3012401012867	サーバー設定変更	0.6	随意契約 (少額)	-	-	
2	日本無線(株)	3012401012867	サーバー修繕	0.2	随意契約 (少額)	-	-	